

CONTENTS	ページ
特集 SAVE A LIFE	2~7
コロナ情報、副市長あいさつほか	8~9
ごみ減量、ブロック塀補助	10~11

広報やながわ 令和3年6月1日号 No.386

発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
編集 総務部企画課広報広聴係（直通） ☎0944-77-8425 FAX74-5520
URL <https://www.city.yanagawa.lkkoka.jp/> ●e-mail kouho@city.yanagawa.lkkoka.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。



SAVE A LIFE 災害に備える

いざというときに市民の命を守るため、市消防本部では日々災害に備えて訓練を実施しています。これからの季節、怖いのが災害。あなたはどうか備えていますか。

柳川探求

No.15

柳川で光り輝く人や魅力的なもの・ことを紹介します。



【上】市内に2軒しかない博多和牛を育てる江口豊作さん【左上】約200頭の牛を肥育する豊作ファーム(株)。1頭1頭その日の体調が異なるため、体調に合わせてブラッシングしている【左】妻、瑞穂さんと共に金子市長へグランドチャンピオンの受賞を報告



博多和牛の最高賞を受賞 地球に優しい循環型農業を目指す

江口豊作^{ほうさく}さん(有明町・30歳)

有明町で「博多和牛」を育てる豊作ファーム(株)の江口豊作さん。今年度、県内の畜産農家が競う県肉用牛生産者の会枝肉共励会で、最高賞のグランドチャンピオンに輝きました。明治大学農学部で農業マネジメント論を学んだ江口さん。大学卒業後に父、正博さん、母、準子さんが経営する牧場を手伝い始めたそうです。正博さんも県内トップレベルの生産者の一人。平成28年にグランドチャンピオン賞を受賞しています。博多和牛を生産するのは市内で2軒のみ。

昨年、父から経営移譲を受けた豊作ファームでは、約200頭を肥育しています。こだわりは20カ月以上の長期肥育。また、食品ロスを防ぐため、酒蔵から出た酒かすを配合した独自の餌を与え、牛の食いつきをよくしているそうです。

良い牛を育てる秘訣は円満の夫婦仲

「牧場が干拓地にあるので、付近の農家が良質なわらを提供してくれて肉質が向上しているんですよ」と話す江口さん。自

慢の牛肉はサシが細やかで、市のふるさと納税で人気の返礼品になっています。朝夕の餌やり、牛のブラッシングなどは、昨年末に結婚した妻、瑞穂さんと協力して行っています。「良い牛を育てていく秘訣は夫婦仲が円満であること」だそうです。4月16日、江口さんは妻、瑞穂さんと共に、金子市長に受賞を報告。「次の目標は全国大会。そして、良い堆肥を作り地元の農家に還元できる循環型農業を目指します」と意気込みを話してくれました。

編集後記

麻雀のプロリーグ「Mリーグ」をご存じだろうか。一流企業がオーナーとなり、8チームが参戦中。選手はユニホームに身を包み、まるでプロ野球の試合のようだ。先日、応援しているチームが悲願の初優勝を成し遂げた。この感動を共感してくれる人と、早く一緒にお酒が飲みたい。(和久)

柳川観光大使 大淵盛人九段の囲碁入門

【今月の問題】

相手の石を完全に囲む一歩手前の状態「アタリ」が4ヶ所あります。白を打ち上げる(取り去る)には、各々どこに打てば良いでしょうか。4ヶ所見つけてください。

